

1. 教育業績書

(備考) 次の例示項目を参考に、自分の教育上の指導能力を示すと判断される事項を記載してください。必ずしもすべての項目について触れる必要はありません。

担当授業科目及びシラバス
 指導した卒業研究の題目
 教材の開発・作成
 教育方法の工夫や改善
 F D活動など授業改善活動への参加(貢献)
 正規課程以外の教育活動

- 大学の公開講座・地域連携講座など
- 大学が受け入れた実習生に対する指導(看護・福祉・企業実習など)、企業内教育、所属機関や関係機関等において行った講義・指導など

学生支援
 例えば、クラブ活動、学生のボランティア活動の指導、編入指導など
 その他、教育上の指導能力を判断するために参考となる資料など
 例えば、「学生による授業評価」や学科などにおける評価

(注) 専任教員の採用の際に、候補者が大学での教育経験を有さない場合には、上記項目に替えて、次の事項によって教育上の指導能力を示してください。

教育上の抱負
 担当予定科目のシラバス
 その他

2. 研究業績書

著書・学術論文の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月日	発行所・発行雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(1) 著書				
(2) 学術論文				
(3) その他				

3. 学会・社会における活動

所属学会及び学会における役職等

市民講座、公開講座、講演会、審議会等委員その他の社会活動

4. 実務実績書

なお、担当科目の性質上、実務上の実績が重要となると判断される場合には、実務実績書を提出してください。

所属(役職)	期間	実務内容の概要	成果・結果